

広 報

のしんべつ



所倉小十郎景重

'84
1.1.15
合併号

謹賀新年

躍進する年に



登別市長 中浜 元三郎

昭和五十九年の年頭にあたり謹んで新年のお慶びを申し上げます。
さて、昭和五十八年を顧みると、国内の長期化する構造的不況の下、当市においても例外ではなく、かつてない激しい不況の波を受けております。
更に、九月には、未曾有の豪雨災害に見舞われましたが、罹災者をはじめ関係各位の絶大なる御協力・御支援を頂き、順調に回復にむかつており、市政を担当する者としてあらためてお礼を申し上げます。

白石市との姉妹都市提携の調印がめでたく交わされたことは誠に喜ばしいことであります。
明けて五十九年は財政的にも一段と厳しい環境にありますが、市政の水準を低下させることなく、登別市基本計画及び中長期財政計画に基づき、各事業を力強く進め、「観光と工業、そして学園都市」の複合都市建設を目指し、一層躍進する年にすべく、全力を傾注する決意であります。
本年も市民の皆様への市政に対する倍の御協力を賜りますようお願い申し上げます、皆様の御多幸を心からお祈りいたします。新年のご挨拶といたします。



登別市議会議長 室 久吉

市政発展に努力を

輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、市議会を代表して市民の皆様へ謹んでご挨拶を申し上げます。
昨年を振り返りますと、依然として続く不況の風は市民生活に極度の影響を与え、特に九月二十四日から二十五日にかけての豪雨災害は、室蘭気象台観測史上最大の降雨量を記録し、市民の皆様にとりましては不安に明け暮れた年であったのではないかと思います。
しかし、この様な情勢の中でも登別市立緑陽中学校の開校、市民会館のオープン、更には白石市との姉妹都市の盟約調印など、諸施策が着実に進展しています。これは誠に喜ばしい限りです。

今日、地方自治体における財政事情は非常に厳しいものがある中で、諸問題も山積しており、その課題を消化するのはかなりの困難を伴うと考えます。
今後においては、これらの問題をとらえ、議会は理事者とともに政府・国会に強力な運動を展開し、市政発展につながる重要な課題の解消を目指し、より一層の努力をする決意を新たにしています。
どうか、本年もなお一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。
終わりに本年は、市民の皆様にとりまして幸せな年でありませうお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

うりべつ



高橋 敬司さん 登別温泉町

夢ではない事故のない街

毎日のように交通安全が叫ばれていますが、いっこうに事故がななくならない。それどころか、昨年の登別市の交通事故による死者数は史上最悪になってしまいました。
滝本マイカークラブは、交通事故の仲間の集まりです。私は、このクラブの副会長をしています。現在会員は八十三名。若い世代が多いため楽しみながらマナーを身に付けてもらおうと色々な事業を行っています。
中でも、昨年道警ヤング交通指導班の実技講習会は、交通安全の原因で圧倒的に多いのが安全運転義務違反。これは自己運転の過信が起因していると思います。
自分の運転技術がどの程度か判断する実技講習会や、職場・地域にマイカークラブが出来ると事故のない街も決して夢ではありません。



道警ヤング実技講習会

いい年になりそ 今年ののぼ

新しい年を迎えて、皆さんは夢や希望に胸をふくらませていることでしょう。
 新春号では、登別市の今年1年を展望してみようと、4人の方々にご登場を願い、それぞれの立場からお話を聞かせていただきました。立場は違っても、お話を総合すると「いい年になりそう」というのが、皆さん共通した感想のようです。
 今年も力強くダッシュをし喜びあふれるすばらしい年にしたいものです。



新田 トメさん 富士町

待ち望まれる下水道

私も、登別市に住んでからもう二十年にもなりますね。
 この間、町から市に変わり、人口も増え、公共施設がどんどん建ちましたし、道路の整備も進み街も大きく変わりました。
 昨年、わが家のそばで公共下水道の工事が行なわれていました。お父さんが、山登りが好きで、美しい高山植物や滝の写真を撮ってきました。また、テレビなどで



公共下水道の工事現場



渡辺 津代志さん 常盤町

盛り上がる文化活動

友だちに誘われて昨年の五月に劇団「泥」に入団しました。勤務が変則なので週三回の稽古に通うのは難しいけれど、仲間と語り合い汗を流して過ごす時は、とても楽しいです。
 今でも、初舞台の興奮は忘れられません。
 また、私たちが最も待ち望んでいた市民会館で上演出来るんですから、一段と練習にも熱がこもります。
 将来、市民会館の大ホールで、ミュージカルが出きたら最高ですね。
 市民会館を拠点に、市民の文化活動が盛り上がる今年もよい年になりそうです。



劇団「泥」練習風景



首藤 由加里さん 常盤町

大切にしたい心のふれあい

私が、高校三年の時にろうあ者の人たちと友だちになりたいと思いい、登別手話の会に入会しました。会員の例会に参加して、手話の技術を身につけられたのが嬉しいのと同時に、色々な方とお話を交わす機会が多く、今までと違った世界が開けた感じがし、すごく人生にプラスになっています。
 手話通訳をして、一番感じることは「心と心」が通よい合っている感じがします。
 今年も、多くの皆さんに、手話の講習会に積極的に参加を働きかけ、もっと関心を深め、温かい心のふれ合いを大切にしていきたいです。
 私達の夢は、生まれた時から幼稚園・学校などで点字や手話でみんなが身につけて使える社会になってほしいんじゃないかなと思っています。



手話の会々員の例会

川や海が汚染されているのを見ると、一日も早く下水道が完成してほしいと思います。
 それに、ハエやカが台所、部屋を飛んでいるのはいやですし、衛生上も良くないですからね。
 孫やその孫たちが、清らかなせせらぎの川で歌声をあげて遊んでることを想像するだけでも楽しくなります。

い顔

ンザイ

▶小野恵美ちゃん(11歳)
昭和47年10月6日生/
西小5年・新川町
「昨年、日胆陸上競技大会の走り幅とびで優勝したので今年も記録を伸ばしたいです。」



▼斉藤敬子さん(35歳)
昭和23年5月2日生/
スナック経営・幌別町
「商売をしているものですから景気が良くなってほしいですねー。」

▼奥山繁さん(23歳)
昭和35年5月18日生/
団体職員・鶯別町
「自分できめた福祉関係の仕事で頑張りたいと思っています。」



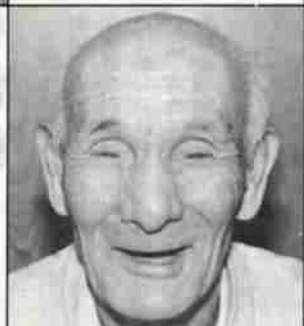
◀五十嵐一範さん(35歳)
昭和23年4月8日生/
団体職員・緑町
「子供の希望で東京デイズニーランドに家族で行こうと計画を立てています。」



▼斉藤美代子さん(71歳)
大正元年8月2日生/
会社役員・柏木町
「身体に気をつけて、元気に毎日を過ごしたいと思っています。」



▶糸畑留吉さん(83歳)
明治33年5月3日生/
無職・片倉町
「まず、身体に気をつけてタケノコ取りや畑作りをしたいなー。」



▼佐々木修さん(35歳)
昭和23年12月5日生/
会社員・富岸町
「健康が第一ですよ。それから景気も良くなってほしいと思っています。」



「一年の計は元旦にあり」といいますが、今年は十支の「一番手」ネズミの年でもあります。



◀本間久子さん(47歳)
昭和11年2月3日生/
パート・富浦町
「今年1年間、家族全員が健康で過ごせればそれでいいです。」



◀水井昭子さん(23歳)
昭和35年11月25日生/
学校事務員・登別温泉町
「チャレンジ精神を発揮して色々なことに挑戦してみたいです。」

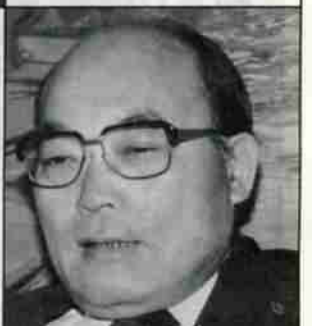


▼川島友蔵さん(59歳)
大正13年6月9日生/
会社経営・登別東町
「60年ひとくぎりでもあるし、町内会活動を通じ子供達の育成に少しでも役に立ちたいと思っています。」

◀竹花聰明さん(47歳)
昭和11年1月23日生/
税理士・美園町
「今まで忙しくて、家庭サービスも出来なかったもんですから今年はひとつ家族で旅行したいですねー。」



◀安房敏子さん(35歳)
昭和23年12月7日生/
ピアノ教師・常盤町
「ピアノの発表会を今年こそ実現したいと思っています。」



みんなない '84 バ



▲高松誠くん (11歳)
昭和47年10月6日生/
登小5年・登別東町
「クラブ活動の卓球で、今年こそ選手になるようガンバル」



▲森野安恵さん (23歳)
昭和35年10月22日生/
銀行員・片倉町
「そろそろ結婚を—と
思っているんですけども」



◀相原克彦くん (11歳)
昭和47年7月25日生/
鷺小5年・鷺別町
「お父さんに買ってもら
ったパソコンをぼくの思
い通りに使いたい。これ
からも猛勉強します。」



▲池田みつ子さん (47歳)
昭和11年1月22日生/
主婦・登別本町
「ママさんコーラスの一
員として今後も頑張りた
いと思っています。」



◀高森正仁くん (11歳)
昭和47年4月13日生/
青葉小5年・若山町
「ソロバンの練習を毎日
して早く進級したいです。
ぼくの目標は、1級をと
ることです。」



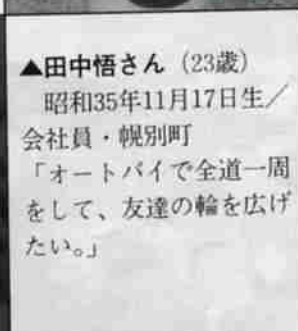
▲田中悟さん (23歳)
昭和35年11月17日生/
会社員・幌別町
「オートバイで全道一周
をして、友達のを広げ
たい。」



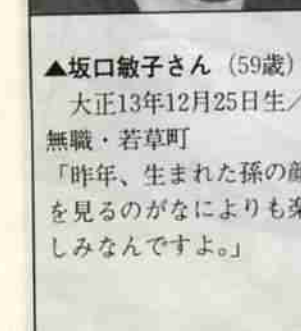
▶佐藤明美さん (23歳)
昭和35年11月12日生/
会社員・若草町
「トレースの勉強をして
いるのでその資格を…そ
して、そろそろ結婚の相
手も探そうと思っています。」



◀石川正義さん (71歳)
大正元年10月10日生/
無職・富士町
「そうだねー。5年前大
手術をして九死に一生を
得たので一日一日を大切
にしたい。」



◀江高桂子ちゃん (11歳)
昭和47年5月16日生/
幌小5年・中央町
「小体連のバレーボール
大会で優勝し、将来は全
日本の江上選手みたいに
なりたいです。」



▲坂口敏子さん (59歳)
大正13年12月25日生/
無職・若草町
「昨年、生まれた孫の顔
を見るのがなによりも楽
しみなんですよ。」



そこで、今年八十四歳をむかえるおし
ちゃんをはじめ、年男・年女にあたる七代
の方々に登場していただき、今年の抱負な
どをインタビューしてみました。
今年も、皆さんにとりまして最良の年にな
ることをお祈りいたします。

に生きる社会を

— 4年目を迎えた国際障害者年 —

障害者とその親がいま、抱えている悩みは何んでしょう。まず幼少年期。地域の同じ年ごろの子供たちと一緒に遊んだり、教育を受けたりできるだろうか……という悩み。

そして青年期。自分で生活できるだけの仕事に就けるだろうか。結婚は。生きがいは。保護者である親が老いたときは……。

今年が国際障害者年の四年目です。私たちは障害のある方のみならず、誰もが障害者を取りまく現実に向け、障害者と健全者がともに生活できる正常な社会を築くため、力を合せていかなければなりません。

今号では、両足の不自由を乗り越え、幌別西小学校で元気に勉強している金沢広賢君にスポットをあてて、障害者と健全者が一緒に生活することの意義を考えてみたいと思います。

障害を乗り越えて 一緒に学ぶ喜び

金沢広賢君、七歳。幌別西小学校二年二組。クラスの人気者。

広賢君は昭和五十一年一月二十八日、予定より二ヵ月早く生まれた未熟児でした。脳性小児マヒと判ったのは二歳のときです。このときから広賢君とお母さん、お父さんの血の出るような苦勞と訓練の日々が始まりました。

市の肢体不自由児通園施設のぞみ園に入園したのは昭和五十三年二月。歩けるようになるための訓練は、二歳の広賢君にとって厳しくつらいものだったに違いありません。

昭和五十七年、松葉づえを使ってやっと少し歩けるようになった広賢君も、小学校入学の年を迎えました。しかし普通の子供のようにスナナリ入学という訳にはいきません。

登下校の送り迎えは、トイレは、運動会や遠足は、ほかの

と患っていました。でも、本人がどうしても行きたいと言ってくれたんです。

お母さんは再三、教育委員会や学校と話し合いをし、とうとう一学期だけの仮入学という形で認めてもらい、他の子供たちと一緒に入学式を迎えることができました。学校でも広賢君用にトイレを直すなど、受け入れ体制を整えてくれたのです。

入学式が終わり、教室での勉強が始まると、入学前に心配されたことのほとんどが、取越苦勞であったことがわかってきました。広賢君も他の子供も、何の抵抗もなく、ごく自然に学校生活を楽しんでいくのです。

担任の中西和子先生は、次のように話してくれました。「今のクラスの子供たちを年間担任していますが、足に障害のある広賢君がいるこ

えでも心配だった歩くことが、今ではつえなしで歩けるようになりました。もし入学しないので、施設で訓練を続けていたにしても、これだけの機能回復は、ありえなかつたと思いますよ。

他の子供たちには、困っている人を助ける、いたわるなど広賢君と一緒に生活していることで、ごく自然に人間として一番大切なやさしさが確実に育ってきていますね」

障害児と健全児がともに生活することの大切さを、広賢君とクラスの子供たちが実証してくれたのです。

広賢君の機能訓練は、これからもずっと続きます。そして、待ちうけている幾多の試験にも打ち勝っていかねればなりません。

国際障害者年は、障害者



つらかったのぞみ園での訓練

とも



④ 元気に勉強する広賢君とクラスのお友達

「もし広賢が、行きたがらなかつたら行かなくてもいいだろうか、廊下や教室で転ぶ危険はないだろうかなど、たくさん心配があつて、教育委員会としても簡単に結論を出すことができなかったのです。」

「もし広賢が、行きたがらなかつたら行かなくてもいいだろうか、廊下や教室で転ぶ危険はないだろうかなど、たくさん心配があつて、教育委員会としても簡単に結論を出すことができなかったのです。」

広賢君についていえば、ハンディをもっているという点で、他の子供たちに敗けたくないという気が起きます。その結果、入学時には松葉づ

な人も、ともにささえたい。ともに生きる社会をつくらね、みんなで考え、行動をいきましょう。



⑤ 初めての運動会。両親の心配をよそに松葉づえで徒競争にも参加。全校児童のかっさいをあげました。

⑥ 上級生に見守られて喜びの入学式。でもちよっぴり不安も入りまじって……



⑦ のぞみ園でのお友達。きびしい訓練をどうして、こんなに仲良くなりました。



随想

同行二人・親と子と

松木 マスエ



どんな大変な事かもわきまえず、育てるには子供に歌わせて、踊らただただ可愛いだけから育児に取り組んだ自分たちの無知を、子供たちの成長過程で次々と教えられました。

この子がやがて小学校へ入るころ、この子の父は病氣(肺結核で教員保養所に入っていました)で二年近くも別居していましたが、父の顔写真を大きく引伸して居間に飾り、「お早う」「おやすみなさい」をはじめ、ことごとくに写真に向って話しかける生活をしていました。そのせいか、父が不在であったと言う事が少しも記憶にないと言います。一年生になっても仲々友達と遊ぶ事が出来ずいつも友達の外に立って見ている子でした。従って学校へ行っても六月はじめの運動会が終わるまで名前を呼ばれても返事が出来ず、先生に声をかけられると机に頭がつく程にただ下をむくだけで先生を困らせていたものでした。その後、四年生の夏のころ、フとした配りを校長先生に認められてはめられるまでは一度も教室で声を出して本を読んだ事が無かった様です。それでも、この子は本を読むの絵を描く事が大好きです。(特に人形の絵でした)確か二年生後半のころかと思えます。「絵を描く事は良いけれども、大きくなって絵の学校に行くと言わないでネ」となげなく言ったのですが後に「その時絵の学校のある事がわかったので大きくなったら絵の学校へ行こうと思つた」と言つて私を苦笑させたものでした。話は前後しますがこの子の一歳半ころの事、ある友人に進められて当時たしかベストセラーになっていた、波多野勤子さんの著書「子供とはどんなものか」を読んで、賢い子供を

この歌を、今改めてここに呼びかけたい気持ちです。それから二年余りこの子も六年生の秋のころ、大滝村の上野に転居して親子ともにその自然の素晴らしさに嬉々としていたころの事でした。ある豪雨の夜、すさまじい音を立てて流れる川の音が、家の中まで聞えてくるのです。そんな川の様子を是非見たいと言うので、夫が懐中電燈を持って一緒に行ったものでした。「エホバの神はすごいもの。あの暗やみの暴風雨の中にも、ちゃんと美の形を忘れずに遣つてくれた、私はそれをハッキリと見たの」と言われ愕然としたものでした。このころは随分本も読んでいた様です。前任地安平時代私も本が読みたくて、道立図書館の貸し出し文庫のマスエをしていましたので、紀行文なども随分読みました。特に柳沢健の「回想のバリ」はどの子も良く読んでいました。漢字にフランス語でルビしてあるしゃれた本でした。後にこの長女がバリに旅した時、初めの土地に来た様に思われずとも懐かしかったと便りをくれました。こうしてこの子は育ち、後に「私は絵を専攻したいから」と言つて女子美大洋画科に入学し卒業すると、三年後に渡米してしまいました。「一度は祖国を離れて、祖国を見つめる事は人生の価値ある生方をするためには非必要な事」と弟妹に呼びかけています。

末っ子の私をはじめて我が子を抱いた時の感動は、ただただかおりの一言につきるものでした。百日も過ぎて笑顔を見せ、いよいよよかわいさの増してきたころ「抱かせて」と言われると「手を洗つて来てください」と、おくめんも無く言つて人を驚かせた事もありました。

「この子がやがて小学校へ入るころ、この子の父は病氣(肺結核で教員保養所に入っていました)で二年近くも別居していましたが、父の顔写真を大きく引伸して居間に飾り、「お早う」「おやすみなさい」をはじめ、ことごとくに写真に向って話しかける生活をしていました。そのせいか、父が不在であったと言う事が少しも記憶にないと言います。一年生になっても仲々友達と遊ぶ事が出来ずいつも友達の外に立って見ている子でした。従って学校へ行っても六月はじめの運動会が終わるまで名前を呼ばれても返事が出来ず、先生に声をかけられると机に頭がつく程にただ下をむくだけで先生を困らせていたものでした。その後、四年生の夏のころ、フとした配りを校長先生に認められてはめられるまでは一度も教室で声を出して本を読んだ事が無かった様です。それでも、この子は本を読むの絵を描く事が大好きです。(特に人形の絵でした)確か二年生後半のころかと思えます。「絵を描く事は良いけれども、大きくなって絵の学校に行くと言わないでネ」となげなく言ったのですが後に「その時絵の学校のある事がわかったので大きくなったら絵の学校へ行こうと思つた」と言つて私を苦笑させたものでした。話は前後しますがこの子の一歳半ころの事、ある友人に進められて当時たしかベストセラーになっていた、波多野勤子さんの著書「子供とはどんなものか」を読んで、賢い子供を

世界美術展でグランプリを獲得しながら、画商や評論家の進める抽象画への転向を拒否して、今なお写真派一辺倒で苦勞をしながら「自分の意志や思想を売る様な絵書きではない。私は画家なのです」と、自分の人生は自分の信ずるままに生き抜くと言いつつ、張るのを聞いて、一言も無くただジツと見守るばかりです。

松木 マスエ氏

その子(長女)が、育つて行く過程に少し気になる事が目立って来ました。後に、その事は子供の成長過程で育てなければいけない大切な事柄とわかるまで、随分気にかけていたものです。それは美しいもの、自分の興味を持ったものを誇大に話す事です。桜の花がチラホラ咲き切っているのを見て「桜の花が、真白にたくさん咲いて

育てるには子供に歌わせて、踊らただただ可愛いだけから育児に取り組んだ自分たちの無知を、子供たちの成長過程で次々と教えられました。

大正二年三月美唄市で生まれ、岩見沢高等女学校を昭和五年に卒業。その後、雨竜小学校、白老小学校、幌別小学校の教員として十二年間奉職。現在、親と子の文化の会々々、幌別婦人会々々を務めています。趣味は、木彫りと短歌。お子さんは、女四人男二人の六人でそれぞれ独立しており、今はご主人のお住まいは、中央町七丁目23番地です。



ります。

俳句

石段の数は忘れず初詣

鷺別町

小田 草司

初電話口のまわらぬ孫の声

美園町

大山 光泉

歳晩の灯のぼつねんと山裾に

柏木町

木村 凍邨

去年今年なく水道のポンプ場

新川町

小塚 臨川

溶鉱炉残りし一基去年今年

美園町

今野 広人

山は久遠の姿に明けて雪隠々々

帆別町

白井 長流水

風なくて雪降るばかりお元日

富士町

千葉 風雨

東雲をつれて恵方へ鶴翔てり

中央町

中田 暁村

水平に燃ゆ大日輪や大旦

片倉町

藤平 耕人

雪掻に出でて御慶を交しけり

若草町

山形 定子

川柳

八起きする掌へ元朝の白い雪

登別東町

栗崎 竹風

地吹雪がおどる過疎にも初日の出

鷺別町

越谷 みつよ

鐘は除夜やれ貸し主も借り主も

登別東町

志水 点滴

初詣ことしも同じ願ひごと

新生町

畑辺 秀棋

虹色の夢が広がる子等の新春

登別東町

種田 琴舟

妻と子と北に奏でる四十坂

新川町

田丸 北峰

初笑い年賀電話の屠蘇機嫌

登別東町

富塚 秋水

子の新春の空へ引きあう風の糸

登別東町

小林 碧水

正月はめでたいものと決めて酔い

登別本町

畑 虹児

正月の海で輪を描く夫婦鶴

登別東町

加納 美舟

短歌

冬型の気圧配置を告ぐる朝白鳥舞ひゆくきらめく陽のなか

富士町

大笹 繁

開拓の我が家は確かこのあたり八十路の姉が杖もて示せり

中央町

柿下 侍叙香

打ち続く不況の中につかの間の初春の乙女に和らぎを見る

若草町

小島 正藤

妻持ちし振り袖着たる娘の背なほあのかぐわしさを部屋に満たせり

片倉町

小林 正明

子らそろいし顔確かめて神棚にかしわ手清ししく大きく打てり

新川町

坂本 満寿

真志保らもこれを仰ぎて育ちしとカムイヌブリを元朝に見る

若山町

滝内 習子

再びの厨てふ名のわが城に立てるが嬉し長病みのあと

鷺別町

武田 みほ

身障のわれ忘れさせ初春の友訪い呉れし梅匂う縁

常盤町

中島 富子

大いなる生きの証しを刻むとて心静かに除夜の鐘聞く

新川町

中本 茂登

元朝に間に合はせばやとアサレアの丹精込めしがひとつほころぶ

帆別町

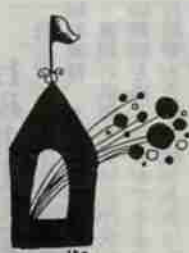
逸見 妙子

にげだしたぴよんをよんで

帆別西小1年 やすとも あやこ

どうぶつの上... うちえんに、あ... たらしく、五ひ... きのともたちが、... にゆうえんした... けど、うさぎの... ぴよんが、にげ... だしてしまっ... なんです。わた... は、おともだち... が、いっぱい... るから、たのし... みだとおもっ... ますが、ぴよ... んはいえでじぶんのすきなよ... うに、あそびたいから、よう... ちえんがきらいなのかもしれ... ません。

もりの中に、にげたぴよん... は、ちいさいあくまのおせつ... かいに「おぼけのもりだから... がえれ」っていわれてもかえ... らなかつたら、ほんとにほん... とに、おぼけがでできたので... す。わたしも、おかあさんの... いうことをきかないで、あと... から、しつばいすることが、... たくさんあります。ぴよんは、... おぼけにたべられそうになり... ました。わたしはぴよんに、... 「はやくにげなさい。」って... こころの中でいったのです。



昭和58年度、第9回児... 童読書感想文コンクール... 低学年の部入選作品か... ら。

昭和57年度 水道事業会計決算状況

昭和五十七年度の水道事業会計の概況を次のとおりお知らせします。

昭和三十七年度の水道事業会計 三百六十六人となり年間給水量も三百七十三万九千五百九十七立方メートルと前年に比べ、十六万四千五百三十三立方メートル増量となりました。

皆さんが、一日に使用した量は一人平均百八十五リットルとなっています。

（給水状況） 昭和三十七年度は、収益的収支（営業的収支）で水道料金とその他の収入により、二千三百万円もの剰余金を得ることができましたが、これは資本的収支（施設整備的収支）のなかの配水管の新設、老朽管の改良、水道メーターの取替えなどの建設改良費の財源不足分として補っていました。

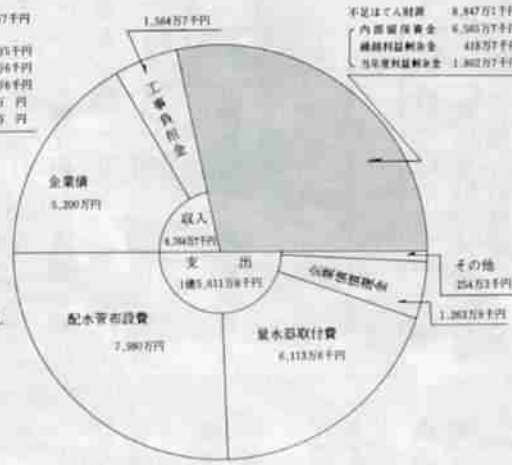
皆さんに安定して水を供給するために多大な費用を要しますが、厳しい経済情勢の中で収益が伸び悩み、給水原価が供給単価を上回るなどして極めて厳しい財政状況にあります。

事業の健全経営は困難な状況にありますが、市では市民生活に欠かすことのできない水の安定給水に最大の努力を注いでいきます。

※57年4月から実施の水道料金の口座振替制度は、事務処理の省力化と経費節減を図ることができました。皆さんのご協力をお願いします。

水道に関するお問い合わせは、**Ⅱ⑤2111内線338へ。**

施設整備的 収支決算



営業的 収支決算



年 度	配水量(ml)	給水量(ml)	有収率 (%)	給水収益(円)	供給単価(円)	給水原価(円)	給水区域内人口(人)	給水人口(人)	普及率 (%)
56	4,778,163	3,575,544	74.83	310,456,920	86.33	82.30	56,970	53,737	94.33
57	4,824,915	3,739,597	77.51	330,208,314	88.30	90.37	57,553	55,366	96.20
差	46,752	164,053	2.68	19,751,394	1.47	8.07	583	1,629	1.87

- 提出先 建設工事・設計・測量
：市役所契約管理課契約係(Ⅱ⑤2111内線218) / 物品
：市役所財政課用度係(Ⅱ⑤2111内線215)
- 提出書類 建設工事・設計・測量
：北海道様式(登録建設協会)で取り扱っています。Ⅱ⑤24

建設工事など 指名願いを受付

市では、五十九年度の市の建設工事、設計、測量、物品などに入札参加を希望する事業者の資格審査申請を次のとおり受け付けます。

▽提出期間 59年2月1日～2月29日(ただし、物品についてはこの期間以外も受け付けています。)

無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題でお困りの方は、ご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士二人が相談をお受けします。

相談ご希望の方は、あらかじめ申し込みください。

▽日時 1月7日(土)午前9時から(毎月第一土曜日)

▽場所 市役所第二庁舎

▽定員 16人(定員になりしだい締め切ります。)

▽申込先 公聴広報課(Ⅱ⑤2111内線222)

※裁判や調停中のものは、受け付けていません。

防火管理者の 資格取得講習会

消防法の規定により、五十八年度の防火管理に関する講習会を次のとおり実施します。

▽日時 2月16・17日の2日、午前9時30分から

▽場所 市民会館

▽受講受付期間 1月21日～30日までに、登別市消防本部または各支署(出張所)へ申し込みください。

※参考図書をおつけしますので、希望者は受付時に申し込みください。詳しくは、登別市消防本部へ(Ⅱ⑤2111内線383)

特設人権相談

札幌法務局室蘭支局、室蘭人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設します。

人権問題、その他、「借地・借家」「金銭貸借」「登記」「戸籍」

ふれあい広場 郷土史探訪は 休ませていただきます。

ふれあい広場の二月のテーマは、「私の余暇の過ごし方」です。どんなことでも結構です。皆さんの話をお聞かせください。

▽連絡先 1月10日までに電話、封書などで市役所公聴広報課へ。(Ⅱ⑤2111内線222 千059103 登別市中央町6-11)

行政書士の業務

行政書士の業務は、次に掲げるような書類を作成することですが、行政書士でない者が報酬を得て書類作成業務を行うことは、行政書士法に違反します。

○行政書士が行う主な業務

- ▽農地関係：農地法関係許可申請現地目証明の手続き。
- ▽民事関係：会社設立手続、戸籍法関係手続など。
- ▽風俗・衛生関係：風俗営業許可申請手続など。
- ▽建設・土木関係：建設業の許可・道路占用許可申請手続など。

ご存知ですか

官公署に提出する書類やその他権利義務、または事実証明に関する書類の依頼を受けて作成し、その報酬を得ることができるのは、行政書士会に登録・入会している行政書士に限られています。

行政書士の業務は、次に掲げるような書類を作成することですが、行政書士でない者が報酬を得て書類作成業務を行うことは、行政書士法に違反します。

○行政書士が行う主な業務

- ▽農地関係：農地法関係許可申請現地目証明の手続き。
- ▽民事関係：会社設立手続、戸籍法関係手続など。
- ▽風俗・衛生関係：風俗営業許可申請手続など。
- ▽建設・土木関係：建設業の許可・道路占用許可申請手続など。

「家族」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽に相談ください。(秘密は固く守られます。)

▽日時 1月25日(水)午前10時から午後3時まで

▽場所 警別公民館

「家族」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽に相談ください。(秘密は固く守られます。)

▽日時 1月25日(水)午前10時から午後3時まで

▽場所 警別公民館

「家族」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽に相談ください。(秘密は固く守られます。)

▽日時 1月25日(水)午前10時から午後3時まで

▽場所 警別公民館

「家族」の問題など日常生活でお困りの方は、お気軽に相談ください。(秘密は固く守られます。)

▽日時 1月25日(水)午前10時から午後3時まで

▽場所 警別公民館

〔保育所別募集児童数〕

保育所名	募集児童数
富士	120
別所	120
鷺別	120
栄町	120
桜木	60
登別	90
美園	60
登別温泉	60
高浦	30

昭和五十九年度市立保育所の入所児童を募集します。

保育所入所児童を募集します



昭和三十九年度市立保育所の入所児童を募集します。

※お問い合わせは、社会課へ。(TEL 2111内線297)

おこしください

市民会館での初釜

登別市文化協会茶道部による初釜が次のとおり開催されます。皆さん多数おこしくください。

▽日時 2月5日(日) 午前10時から午後3時まで。

▽場所 市民会館

▽申請書交付・受付期間/場所 1月6日～1月18日/社会課または各支所

▽入所資格 満3歳以上(富士・鷺別・栄町・幌別東・桜木保育所は生後6カ月以上)で、母親が登別市外で仕事をしたり、家庭内で子どもと離れて家事以外の仕事をするため保育できない家庭、母親のいない家庭、母親の出産・病氣などで保育のできない家庭の児童が対象となります。

※お問い合わせは、社会課へ。(TEL 2111内線297)

年末調整の書類 提出はお早めに

五十八年中の年末調整事務を終えた事業主の方は、一月三十一日(火)までに各書類を市役所市民係へ提出することになっていきますが、調整事務はお済みでしょうか。

提出の際は、次の点にご注意ください。

◎給与支払報告書のうち「本人交付用」は従業員の方に交付し、残りの給与支払報告書に総括表をつけて市民税係へ提出してください。ただし、五十九年一月一日現在登別市以外で居住していた方の給与税の還付申告は、一月から

確定申告で税金がもどる方へ

受け付けていますが、次のような方は確定申告をすると、源泉徴収された税金がもどってくる場合があります。

- 災害や盗難、横領にあった場合(雑損控除)
- 病院代がかかった場合(医療費控除)
- マイホームを建てたり、購入した場合(住宅取得控除)
- 所得の少ない人で、利子・配当または原稿料があった場合
- 年の途中で退職し、年末調整をしていない場合

※詳しくは、室蘭税務署へお問い合わせください。(TEL 014312214151)

子ども映画会が開催されます

登別市視聴覚研修会では、子どもを対象とした映画会を次のとおり開催します。

▽映画 宇宙戦艦ヤマト

▽上映日 1月13日(金)

▽場所 鷺別公民館(午前10時から)、婦人センター(12時から)

▽入場料 無料

※詳しくは、登別市視聴覚研修会

▽会費 500円

▽問合先 市教育委員会社会教育課(TEL 1100)

▽受験資格 59年3月に高校卒業予定の男子・18歳以上の男子

▽種別 二等陸・海・空士

▽給与 初任給：月額9万8千円(衣食住無料)、賞与：年3回

※詳しくは、市民課(TEL 2111内線238)または自衛隊室蘭募集事務所(TEL 014314419533)へお問い合わせください。

不用品ダイヤル市

52111 内線257

おわけします(売り)

長いす、げた箱、洋茶棚、医療用戸棚、ベビーベッド、メリーゴーランド、ベビーバス、歩行機、冷蔵庫、加湿器、目ざまし時計、白黒テレビ、自転車(大人用、小学生女子用)、スキー(小学生女子用)、スキー靴(20cm)、スケート靴(23cm)、ホームタンク(90ℓ)、電気温水器

ゆずってください(買い)

二段ベッド、シングルベッド、オープンレンジ、電子レンジ、カラーテレビ、自転車(婦人用)、婦人用三輪車

第五回登別市長杯争奪新春囲碁大会

登別棋道連盟では、第五回登別市長杯争奪新春囲碁大会を次のとおり開催します。みなさん多数ご参加ください。

▽日時 1月22日(日) 午前11時から

▽場所 老人福祉センター

▽会費 1,000円(昼食は用意してあります)

※申し込み受付は、当日会場で行います。詳しくは、加藤さん(合)

愛犬に運動をさせましょう

犬も運動量が少なくなると、夜鳴きしたり病気がちになります。しかし、忙しいからといって犬の散歩を怠けたり放し飼いにしてしまうと、捕獲処分されます。このようなことがないように、愛犬に運動をさせましょう。

清掃事務所から

自衛官募集

自衛官募集

1月15日に放映放送 NHKのど自衛

十一月二十七日、登別市民会館開館記念行事の一環として開かれたNHKのど自衛が、一月十五日(日)午後十二時十五分から、NHK総合テレビ、ラジオ第一放送で放送されます。ぜひ、ご家族でお楽しみください。

おめでとう はたち 成人式のご案内

市では、新たな成人として巣立つ若人の輝かしい将来を祝い、次のとおり式典を行います。

▽日時 1月15日(日) 午後1時～1時40分(受け付けは、12時30分から)

▽会場 登別市民会館・大ホール(富士町7-33)

▽成人該当者 登別市に住民登録をしている昭和38年4月2日から昭和39年4月1日までに生まれた方。

※ご案内は、年賀状として送付しますが、届かなかつた方は市教育委員会社会教育課へご連絡ください。(TEL 1100)

なお、当日は案内状をご持参ください。

田設備へお問い合わせください。(TEL 5029)

1月15日に放映放送 NHKのど自衛

十一月二十七日、登別市民会館開館記念行事の一環として開かれたNHKのど自衛が、一月十五日(日)午後十二時十五分から、NHK総合テレビ、ラジオ第一放送で放送されます。ぜひ、ご家族でお楽しみください。



市民憲章

ふれあう心の合言葉

一、教養をつみ視野を広げて、平和で文化のかおり高いまちをつくりましよう。

なくそう路上駐車

今年も雪の季節がやってきました。市では皆さんの生活を守るため、除排雪に万全の準備をしています。除雪作業が能率良くできるようご協力をお願いします。

困難になるのでやめましょう。事故のない冬の生活を過ごすため次のことにご協力ください。○除雪車に子どもを近寄させない。○子どもを道路で遊ばせない。○消火栓や防火水槽の付近に物を置いたり、雪を捨てない。



母親学級

母親となられる方のために、妊娠にとまなう不安の解消、出産に向けての心構え、物品の準備に役立てていただくため、次のとおり母親学級を開催します。

Table with 5 columns: Course (1-5), Date, Instructor, and Content. Course 1: 2月8日, 産婦人科医, 妊娠中の生理と分娩経過. Course 2: 2月14日, 産科医, 妊娠中の衛生と衛生知識. Course 3: 2月16日, 小児科医, 新生児の生理・育児方. Course 4: 2月22日, 助産師, 赤ちゃんの抱きかた. Course 5: 2月28日, 保健師, 妊婦体の準備.

予防接種

●三種混合(百日ぜき、ジフテリア、破傷風)
▽対象者 生後24ヵ月から48ヵ月未満の幼児
▽接種の方法 第一期：3週間か

(1・2月予防接種日程)

Table with columns: Venue, Reception Time, Vaccine Name, and Dates. Venues include Himawari Garden, Civic Center, and Labor Welfare Center.

接種上の注意
▽子どもの健康状態の良好な時に接種する。▽接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用する。

健康相談
2月2日：警別公民館
2月3日：労働福祉センター
2月15日：婦人センター

健康相談

2歳児歯科検診

歯科医師、歯科衛生士、保健婦による2歳児歯科検診を次の日程で行います。
▽内容 講話、歯科検診、歯磨き指導、フッ素塗布の予約
▽対象児 56年10月～12月までの出生児
▽持参するもの 母子健康手帳、使用中の歯ブラシ

3ヵ月検診

▽受付時間 12時～12時15分(ただし、婦人センターは12時30分～12時45分までです)
▽対象児 58年10月出生児(ただし、婦人センターは、58年9月・10月出生児)

乳がん検診

乳がんの症状で一番多いのはシコリですが、小さいうちは気づかなかつたり、シコリが良性のものかの判断がむずかしくつたりします。市では、次のとおり乳がん検診を実施します。

股関節脱臼検査

▽対象児 生後3ヵ月～6ヵ月児
▽実施月日 1月27日(金)
▽受付時間 午後1時30分～2時30分
▽会場 労働福祉センター

2歳児歯科検診日程

Table with columns: Date, Venue, and Target Area. Dates range from 1月19日 to 1月25日.

献血にご協力を

次の日程で街頭献血が行われますので、皆さんのご協力をお願いします。
○1月30日(月)
▽午前10時～12時まで/温泉パラダイス前
▽午後1時～4時30分まで/観光協会前